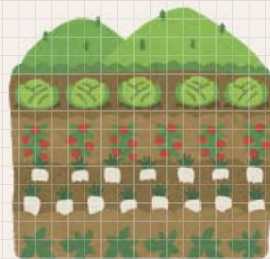
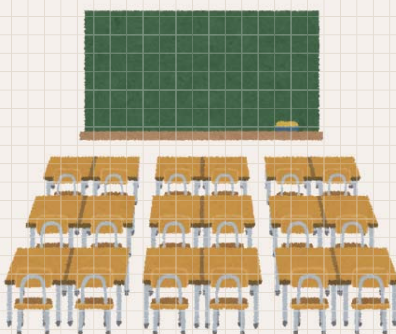
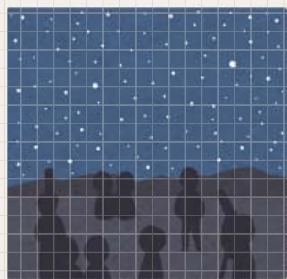
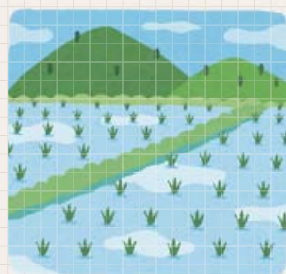


私立小学校の最先端の授業に注目！

子どもを大きく育てる 「特色ある授業」の魅力

私立小学校の授業が“進化”しています。

基礎学力の強化という面では、国語や算数など主要教科の充実がまず挙げられるでしょう。教科ごとに専任の教師を配置したり、子どもたちの理解をより深めるために、IT機器などをフル活用した授業づくりが行われています。また、時には子どもたち自身で考え、意見を発表できるように、アクティブ・ラーニングを取り入れる学校も増えています。



もちろん、授業は教室の中だけで行われるのではありません。校外に飛び出でての体験学習では、学年に応じて宿泊行事を工夫し、6年間で50泊以上もの宿泊行事を用意している小学校もあります。こうした機会に自然に親しむことはもちろん、農村や漁村で人々の暮らしぶりを学んだり、自然観察や天体観測を行ったりと、生きた学びの機会が広がっています。

ほかにも、建学精神やポリシーによって、各学校ではさまざまな特色ある授業を展開しています。ここでは、そうした私立学校独自の取り組みについて紹介します。

